

全般概要

アーカンソー 州



ARKANSAS
INC



全米生活費安価
ランキング



1945年から
バランスのとれた
予算を実現



2015年, 2017年, 2019年,
2021年, 2022年に
所得税減税に調印



製造業雇用率ランキング

FORTUNE 500企業の故郷 アーカンソー州



1位

移住先として国内移住者の最も多い州

情報源: 2022 米国内移住レポート

3位

全米生活費指数ランキング

(third Qtr 2022, 情報源: C2er)

8位

全米労働組合加入率低ランキング

情報源: 米労働統計局

7位

全米生活の質ランキング

情報源: U.S. News



480

州内の海外企業

情報源: Global Business Alliance, 2021

飲食製造業

アーカンソー州には、世界最大級の食品会社 Tyson Foodsをはじめとして、Cargill, ConAgra Brands, Frito-Lay, Gerber, Kraft/Heinz, Land O'Frost, Nestlé, Pilgrim's Pride, Pinnacle Foods, Riceland FoodsやSimmons Foodsなどたくさんの食品製造企業があります。アーカンソー州は:

- #1 米生産
- #2 鶏肉生産 (プロイラー)
- #4 ナマズ生産 (食品サイズ)
- #5 サツマイモ生産
- #11 大豆生産

企業:



航空宇宙・防衛

アーカンソー州には220の航空宇宙および防衛関連企業の拠点があり、本州は企業の成功のため非常に競争力の高い環境を提供しています。航空宇宙業はアーカンソー州の最も主要な輸出業であり、防衛は第3位です。

企業:



流通およびロジスティクス

米国中央部という立地と包括的な輸送インフラを考えると、アーカンソー州に発展を遂げている大規模な流通、ロジスティクスサービスセクターがあるのも納得でしょう。

年間収益をもとにフォーチュン誌が作成した米国内の大手企業1,000社のリストのうち、J.B. Hunt Transport Services, ArcBest Internationalという2つの輸送・運送会社がアーカンソー州に拠点を構えています。

企業:



紙・木材製品

アーカンソー州には、木材を産出する森林が1,850万エーカー以上あり、アーカンソー州の木材生産量は米国南部第2位、国内第4位です。州内の森林の内訳は、オーク・ヒッコリー(41%)、パイン(31%)、低地広葉樹(16%)、オーク・パイン(10%)、ヒマラヤスギ(2%)となっています。

企業:



コーポレートおよび共有サービス

アーカンソー州には、世界最大の小売業者であるWalmart社に加え、フォーチュン誌が選ぶ米国大手企業1,000社のうち7社が拠点を置いています。小売、輸送、食品加工、石油業界の企業リーダーの拠点のあるアーカンソー州の経済は労働力と同じくらいの多様性があります。アーカンソー州は、本社業務の設立あるいは移転を検討している企業に対して最適なビジネス環境をご用意しております。

企業:



銃器および弾薬

アーカンソー州は銃器および弾薬産業を視野に入っています。アーカンソー州の銃器および弾薬産業は、製造業から販売・流通業に至るまで多岐にわたっています。アーカンソー州はスタートアップ、拡大、移転を検討している銃器・弾薬企業を歓迎します。

企業:



技術

アーカンソー州にはFinTech、ライフサイエンス、サプライチェーン、サイバー・セキュリティ等のアクセラレータープログラムがあります。

コンウェイ市に本社を構えるAcxiom社は、世界で最大かつ最も洗練されたビジネス分析およびマーケティングデータベース開発企業であり、2,000人以上の州民を雇用しています。

Fidelity Information Services (FIS) 社も世界トップクラスの銀行業界向け技術プロバイダーの1つであり、金融市場向けに幅広く包括的なソリューションを提供し、重要な事業を展開しています。

企業:



鉄鋼業

アーカンソー州の鉄鋼業では、23,000人以上の雇用があり、今後数年間でさらに増加する見込みです。実際、2009年以降鉄鋼業関連で州内の雇用が38%増加しています。アーカンソー州ミシシッピー郡は、米国最大の鉄鋼生産地の1つです。

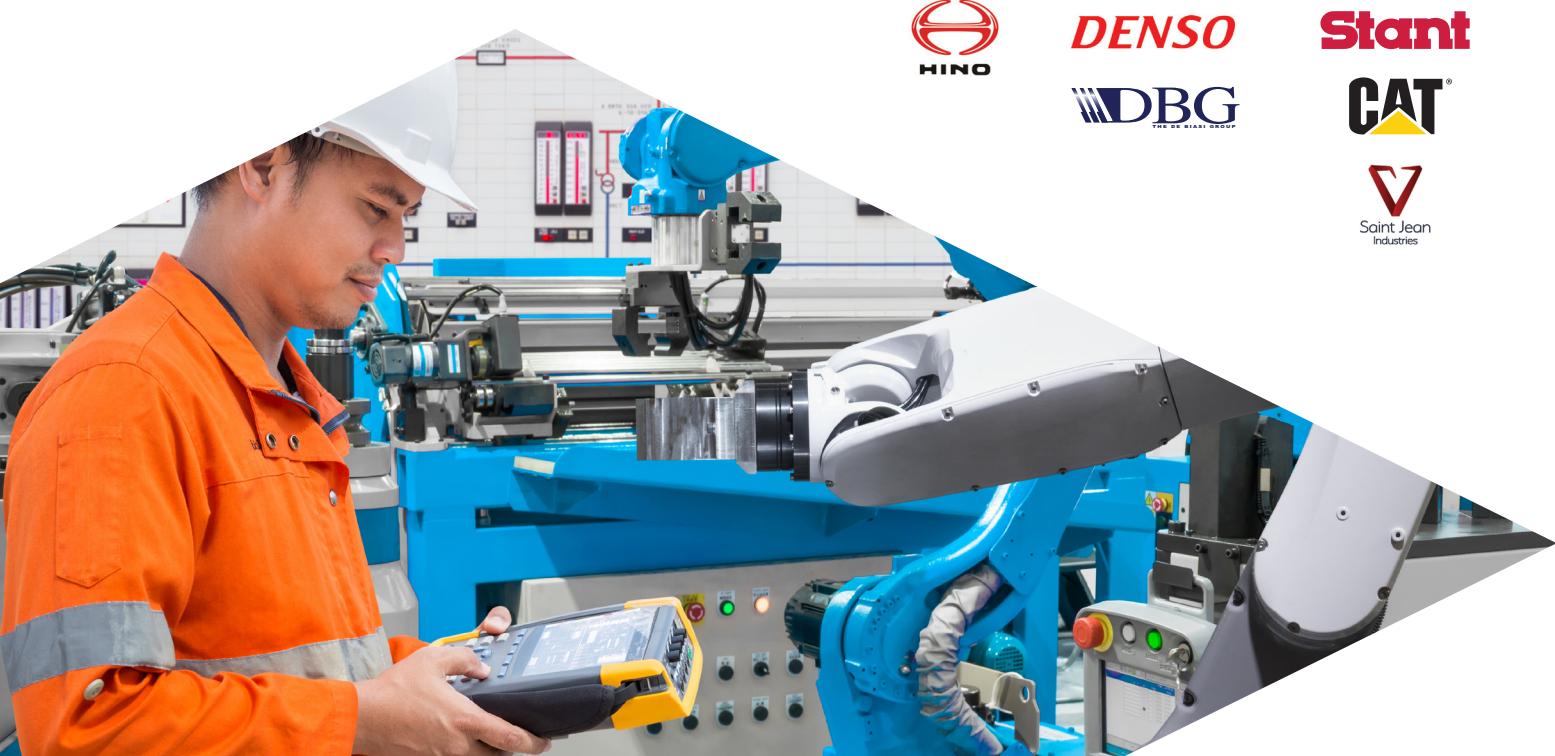
企業:



運送機器製造業

アーカンソー州には豊富な労働力、事業運営コストの低さがあり、米国的主要市場に隣接しているため、多くのグローバル運送機器製造企業がアーカンソー州内に拠点を置いています。

企業:



アドバンテージ・アーカンソー

- ▶ 所得税控除
- ▶ 新規雇用従業員給与の1~4%
- ▶ 5年間の控除。9年間の繰り越し

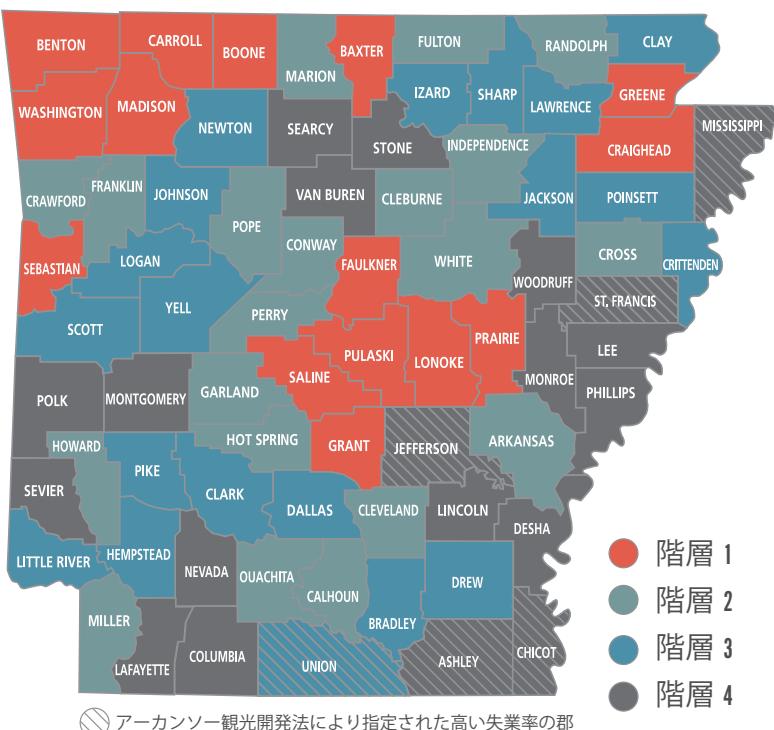
アーク・プラス

- ▶ 州所得税控除
- ▶ 初期投資額の10%
- ▶ 9年間の繰り越し

クリエイトリベート (払戻し制度)

- ▶ 現金払い
- ▶ 新規雇用従業員給与の3.9~5%
- ▶ 1~10年の控除

アーカンソー州インセンティブ階層マップ - 2022年7月1日から有効



	アドバンテージ・アーカンソー	税金の還付	クリエイトリベート (払戻し制度)		アーク・プラス			
最低支給総額	(給与の%)	利益*	最低投資額	最低支給総額	利益 (%)	最低投資額	最低支給総額	(利益 = 投資の10%)
階層 1	12万5,000 ドル	1%	50万 ドル	200万 ドル	3.9%	500万 ドル	200万 ドル	
階層 2	10万 ドル	2%	40万 ドル	175万 ドル	4.25%	375万 ドル	150万 ドル	
階層 3	7.5万 ドル	3%	30万 ドル	150万 ドル	4.5%	300万 ドル	120万 ドル	
階層 4	5万 ドル	4%	20万 ドル	125万 ドル	5%	200万 ドル	80万 ドル	

インセンティブプログラムの適用条件を満たす最低平均時給は14.94ドルです

* 新規従業員の平均時給が州または郡の平均賃金のいずれか低い方の125%を超える場合、資格のある企業は給与1%の追加税額控除を受けるものとします。

インフラの支援

- ✓ インフラコストの削減
- ✓ 州およびフェデラルファンド
- ✓ 必要性とデューデリジェンスに基づく

税金の還付

- ✓ 消費税および使用税の払い戻し
- ✓ 全額返金は対象支出の1%未満
- ✓ 4年間の控除

カスタマイズされたトレーニング

- ✓ 対象コストの償還
- ✓ オンサイトおよびオフサイトトレーニング
- ✓ ニーズに合わせてカスタマイズ

株式投資税額控除

- ✓ 投資家に付与される移転可能所得税額控除
- ✓ 投資額の33%
- ✓ 技術ベースの新しい高賃金ビジネスへの投資誘致のために使用



研究開発税控除

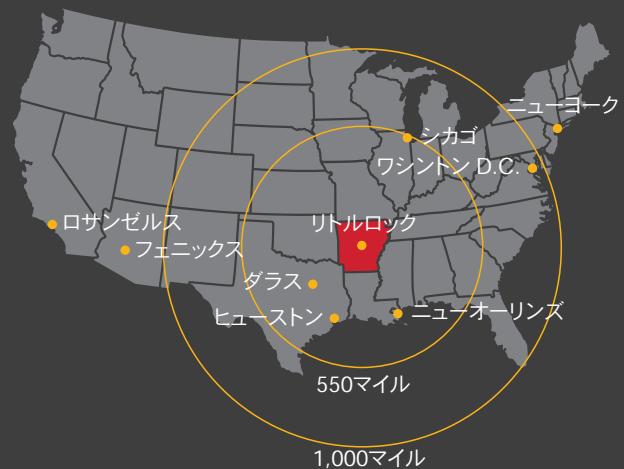
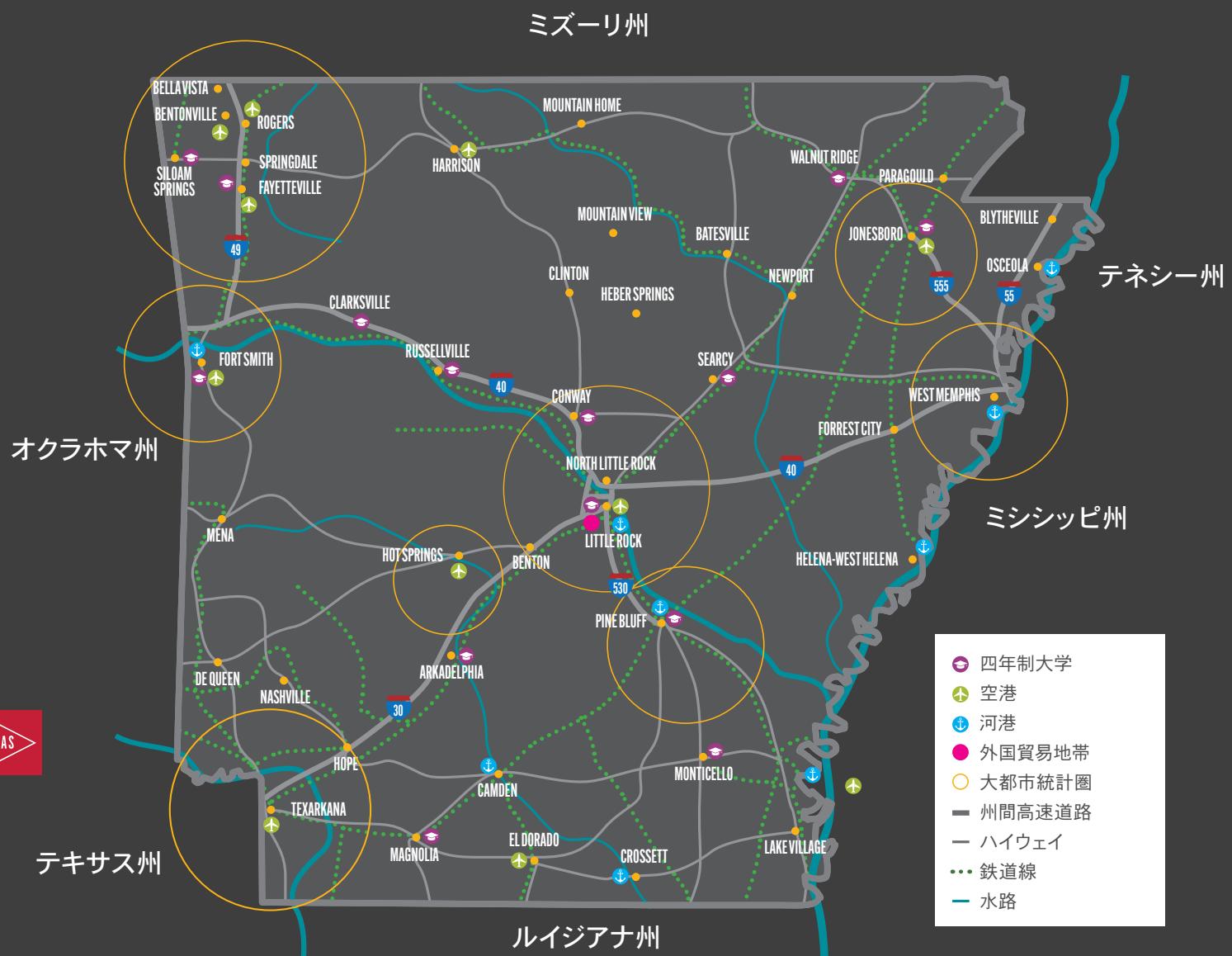
- ✓ 社内研究開発 = 対象費用の20%
- ✓ 大学ベースの研究開発 = 対象費用の33%
- ✓ 連邦研究開発税額控除の資格が必要

資産税減額

- ✓ 市や郡で認可および提供されています
- ✓ 最大65%減額
- ✓ 減額期間 = 債券発行期間

その他のインセンティブ

- ▶ リサイクリング用装置税額控除
- ▶ 観光税額控除
- ▶ 初期段階知識ベース事業に対するプログラム
- ▶ 授業料の返還税額控除



航行可能な水路
1,000マイル

一級鉄道
1,670マイル

州および米国ハイウェイ
16,418マイル

公用飛行場
約100



ヒュー・マクドナルド

商務長官
501-682-7351
hugh.mcdonald@arkansas.gov



クリント・オニール

専務取締役長官
501-682-7350
cconeal@arkansasedc.com



オリビア・ウォマック

事業開発 ディレクター
501.682.5275
l.olivia.womack@arkansasedc.com

事業開発チーム

ベサニー・ダンカン
企業開発コーディネーター
501-516-5090
bethany.duncan@arkansasedc.com

ジェロッド・ウィクリフ
シニアプロジェクトマネージャー
501-682-2555
jarod.wickliffe@arkansasedc.com

ジャック・ピロー
プロジェクトマネージャ
501-683-4408
jack.pillow@arkansasedc.com

スティーブ・ジョーンズ
不動産コーディネーター
501-682-7311
sjones@arkansasedc.com

ベン・ウォルターズ

国際事業開発部マネージャー
501-682-7334
bwalters@arkansasedc.com

ニール・ジャンセン
アジア事務所、ディレクター
njansen@arkansasedc.com

コネリウス・シュニッツェラー
ヨーロッパ事務所、ディレクター
cschnitzler@arkansasedc.com





アーカンソー州経済発展庁 | ArkansasEDC.com | 1-800-ARKANSAS
1 Commerce Way, Suite 601, Little Rock, AR 72202